

新刀銘集錄

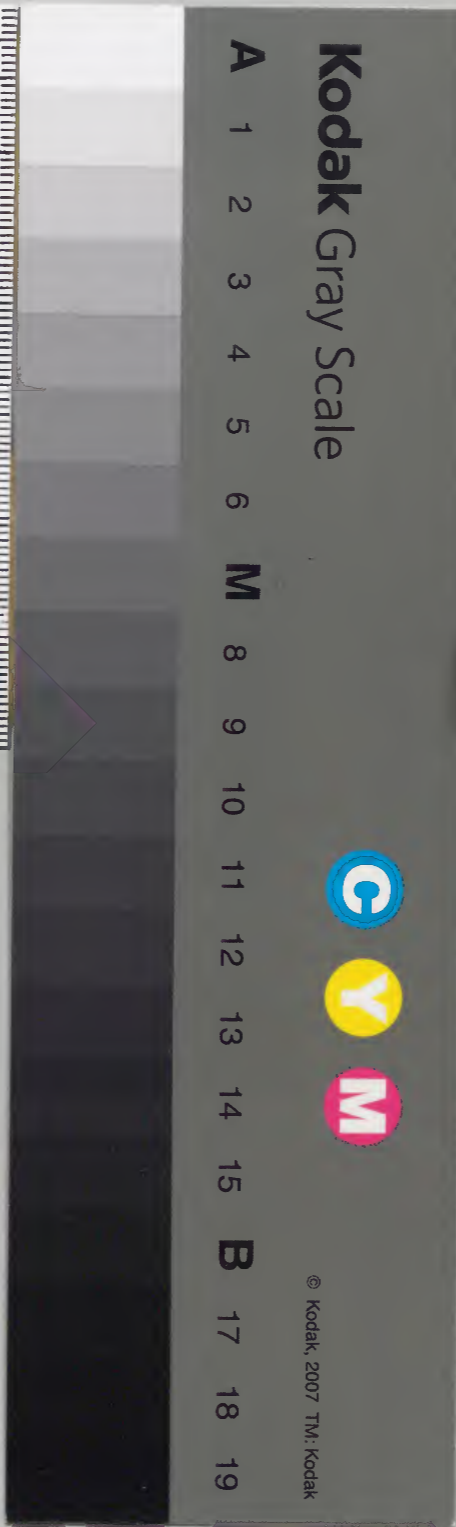
四

庫	文	閣	内
五	七		和
四	三		書
函			
九	三		
架	冊	號	類

兵法六三

内閣文庫	
番號	和 17373
冊數	3 (1)
函號	154 120

154-120



新刀銘集錄卷之五

土佐國

堀内系圖

貞次



備中國青江郷貞次子孫

天正頃

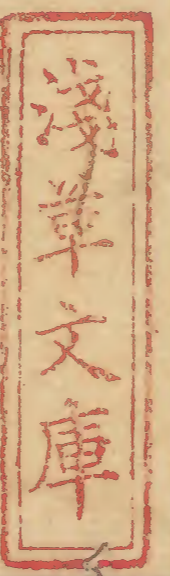
貞次子堀内次郎右衛門慶長中土州石立村
来任後神田村住不動義曾打老後入道シテ
堀内宗敬改

吉次

犬字打此字有謂

盛次

吉次子堀内弥右衛門
義曾打打賀續比步
明曆頃鉦下天字打



二男
次忠
三男
吉次
四男
次重

秦吉岑

不動盛廣

不動吉房

右一類ナリ

玉木氏系圖

京粟田口吉光子玉木安左衛土州高岡郡浦丹
立目村藤本住

吉光
曆應中下向シテ居宅ノ旧跡今ニ存セリ
觀應頃

子
吉光
玉木孫左衛門
應永頃
吉光
玉木安左衛門
享德頃
吉光
玉木孫左衛門
大永頃

吉光
改玉木氏為藤本仁兵衛
慶長中高知掛川町住
吉光
藤本四兵衛
兼應頃

吉光
藤本忠之丞室曆十二年
半山郷永野村住
氏行
藤本氏之丞
室曆頃

吉永
藤本新平
文化頃
吉光
行秀門人藤本慶之丞始敬吉步
弘化嘉永

吉正
藤本近兵衛
嘉永

慶長中ヨリ創造施ス矢根斗リ造敬吉ヨリ創造吉光改

木村下氏系圖

久左衛門

非鍛治日下村住人

大和守吉道門人森下孫兵衛任上野守

吉國

延宝頃

吉作

吉国子木村下三太夫
刀劍造更ヲ止ル

吉行

吉国弟大和守吉道門人任陸奥守
山岡家養子上成山岡平助ト号ス
後大政ニ行テ没ス
延宝頃

國益

木村氏系圖

生国河内若江郡八尾東鄉村産 大和守吉道門人
土佐ニ移住シテ木村平左衛門ト号ス元禄十六年ヨリ
上野大掾ト 延宝頃

久國

國益養子也江守久道門人

護國

始成久國ト号
後護國改
延享 上野大掾ト
木村平右衛門

國道

正秀門人上野大掾ト
木村久太郎 上野大掾ト
享和頃

國幸

木村代郎

國利

上野大掾ト
細俊門人
木村平右衛門
嘉永頃

川谷氏系圖

壽秀

正秀門人紫虹子永尾宗太夫
始刈谷忠國少知名忠汝

壽秀弟壽秀乃尾打

文化頃

刈谷忠國

弘化頃

門人
秀治

号瑞雲子始国行下少
文化頃

左川住人

日
一龍子信秀

文化頃

八幡郡岩田村住人

勝廣

日関田真平

子

廣恒

嘉永

嘉永四等
五十三歳

二男
廣光

全

門人

正矩

建依太郎上号

弘化頃

山本彦右衛門

日
廣信

嘉永

西川基之丞

日
貞信

嘉永

中内利平

日
信高

嘉永

野口岩四郎

俊宗

始壽秀門人後細俊三後フ
秀信少号長運舟
弘化嘉永

土佐藩臣下村源三郎

門人
信貞

嘉永

田内禮太郎

日
秀信

嘉永

前田柳三郎

日
宗吉

嘉永

伊十郎

宗重

嘉永

吉村某

近宗

嘉永

吉村某

正甫

朝尊門人
弘化嘉永

土佐藩士横田源作

秀發

弘化嘉永

全藩士馬淵彌助

重廣

秀發門人
弘化嘉永

國分寺住

義正

朝尊門人
嘉永

土佐藩士古澤八左衛門

英吉

助隆門人伊藤大助
文化頃

輝秀

号昇勢子伊藤勝平
天保弘化頃

輝美

伊藤大助
嘉永

重次

中澤彦右衛門
天和頃

重次

中澤伊平太
国友重次氏后近二帰

助昌

伊代木住人吉光一類ノ上手
天正頃

久義門人始信國久兵衛行秀卜抄後土洲ニ移テ
左行秀卜抄 行秀文ニ曰筑前国左之字未
金剛兵衛盛高之後孫卜云筑前国締ニ左之末
博多之早ニ両家有盛重ハ金剛兵衛盛高之末
云行秀ハ始信国久兵衛行秀卜云不詳

行秀

弘化嘉永

豐永久兵衛

守之

嘉永

駿河國住人

俊秀

嘉永

八幡郡入野住本多種吾

秀弘

嘉永

比島住人 田内楠次郎

氏連

嘉永

土佐藩士馬場鉛子

吉光

嘉永

左行直

豐永儀之助

助秀

栗山勘藏

助秀乃

文政頃

助直

嘉永

助隆

栗山勘藏

青萍子栗山真十郎

行秀門人栗山勘藏

義實

文政頃

義次

左川住人 森林小平次

朝國

朝尊甥

森林岡亦次郎

行宗

朝尊門人

西川勝四郎

貞次

鋤屋卜打鑑上手

包永

大和手捲一類藤原千力卜打後江戸三掃丸

則房

寛永頃

後江戸住

秀真

弘化嘉永

山本永八

氏次

葛目住人

兼守

安喜住人

重利

氏詮

阿州海部郡氏次ノ末孫ニシテ中嶋弥三右衛門氏次
慶安之頃土州安喜郡田野浦ニ移住ス後八代ノ孫
中嶋門藏 嘉永頃

重家

元祿頃

安藤四兵衛

康重

廣重

但馬ヨリ来リテ圓行寺ニ住ス

忠平

比島住人 矢ノ根造
嘉永

法城寺正弘

水道住後江戸ニ帰住

西海道

筑前國

京信國末博多住

信國

信國

信國

吉種

永祿頃

吉次

慶長頃

吉定

寛文頃

吉次

延宝頃

吉重

天和頃

吉次

享保頃

信國吉助

天和頃

信國光昌

安永頃

義猶

享保頃

義昌

文政天保

信國又左衛門

義秀

信國平四郎
弘化

義直

信國平太郎
嘉永

正次

義昌門人田中兵右衛門
弘化 嘉永

信國吉寛

文祿頃

久國

福岡住 信國又助
文政弘化

左

左文字末業代々同銘アリ何代下云夏不詳
鎌ヲ能造ル故ニ国人是ヲ左鎌ト云フ名譽也
弘化頃ノ上手 博多住人

源盛重

金剛兵衛末業上座郡朝倉関星九里住人

伊藤又左衛門入道シテ半久ト号ス
宝曆頃

源正恒

伊藤芳助盛重子

源正弘

伊藤彦左衛門
寛政頃

源盛重

正弘子伊藤又左衛門始墓平云
文政頃

弘行

盛重子実八弟
伊藤勘兵衛
天保弘化頃

行秀

弘化嘉永

豐永久兵衛

筑後國

清廣

享和

子 清秀

任加賀介青木清兵衛子

清常

弟 宗清

宗次門人

青木彦六

弟 清綱

綱俊門人

青木五郎

弘化頃

吉次

筑前信國之末野中卜云三任不
久留米任卜抄

加来源兵衛

矢島仙龍

天保弘化

下武田村住人

篠塚七左衛門

柳川住人

豐前國

中西直宗

肥後有宗門人
天保弘化頃

中津藩士

秀宗

弘化嘉永

中津住人木下源八郎

則近

慶任門人秀宗弟
弘化嘉永

小倉住木下秀造

弥左衛門

小倉住

豊後國

勝衡 大和太掾

高田住人藍澤新次

忠行 高田住人

直國 高田住人藍澤嘉次郎

新作 高田住人

吉次 高田住人

國長 楠之森住人石田政助
天保弘化頃

國正 文政頃
竹田住人小林宇八郎

長秀 弘化嘉永
臼杵住人高橋太平

増田傳五郎 正義門人
天保頃 臼杵住人

肥前國

忠吉 埋忠明壽門人 橋本新左衛門
寬永頃 武藏太掾忠廣下改 忠廣 近江太掾
陸奥掾 忠吉 萬治寬文

忠吉 近江太掾
元祿頃 忠吉 近江守
寬延頃 忠吉 近江太掾
安永頃

忠廣 近江太掾
享和 忠吉 近江太掾 橋本新左衛門
天保弘化嘉永頃

新編金集卷五

正廣 河内大掾
正廣 武藏大掾
正永 備中大掾

正廣 河内大掾
正廣 河内大掾
正廣 河内大掾

正廣 河内大掾
正廣 河内大掾
正廣 河内大掾

忠行 弘化嘉永
橋本和助

高秀 弘化嘉永
大村住

肥後國

昌直 熊本藩士松村英記

安永頃 昌廣 昌直門人
文化頃

清輝 熊本藩士大月仙助
文化頃

有宗 元平正秀兩門人熊本藩士沼田栄記
有宗門人同藩士款次右衛門

文化文政天保 宗吉 弘化嘉永

有宗門人小山寿太郎

直廣 日田貫上七步宗廣上七步
直光上七步弘化嘉永

直宗 日門豊前中津藩士
弘化 中西氏

長秀 豊後臼杵任人

正房

正秀門人熊本藩士志水隼太
文化頃

國秀

延壽
享和頃

國秀

延壽
文化頃

國秀

嘉永

關根俊介

正秀門人熊本藩士

國幸

延壽国村二十五代孫国昌長男号万寶子
文政天保弘化

國泰

延壽 田中莊司
文化頃

國秀

正秀門人田中壽助
寛政頃

三原平次

正次

正秀門人同田貫住菊川仙右衛門
文化頃

幸右衛門

八ツ城住

萩公道

作州正利門人熊本藩士
弘化嘉永

宜勝

作州正利門人 同藩士
弘化嘉永

氏利

日門
弘化嘉永

同藩士武永喜三郎

日向國

松山徳次

肥後延壽門人 延岡住人
天保頃

大道

井上真改末大坂青木元長門人飲肥住人
天保弘化頃

良則

正幸門人都城住人福留政右衛門

良景

正幸門人都城住人問政右衛門

良門

正幸門人加治木住人赤崎七郎右衛門

良包

正幸門人右同住竹迫莊左衛門

正保

正幸門人右同住池野六郎

久吉

栗田口久國門人始栗田口久吉步真幸住人

寬安

月山下七步

國昌

國廣父國政下七步績住人田中旅泊菴主

天文頃

國重

莊太夫下云

慶長頃

大隅國

繼平

薩州元平門人柏原仲右衛門

安利

奧藤次郎

良等

正良弟種子島住人平瀨平兵衛

新刀鏡集卷五

廿三

良宗

正良弟 種子島住人 平瀨平右衛門

國清

平瀨石見種子島住人

天正ヨリ元祿頃

清光

金左衛門

慶長頃

良等

正幸門人 平兵衛

良則

良宗トモ 平兵衛

平左衛門

良則子 當時正幸方ニ 誓古

正政

弘化 嘉永

銀六郎

正光

正政弟
日

傳右衛門

貞宗

生駒長太郎

貞國

二見嘉右衛門

正景

無心銀六郎

良包

後貞宗打

竹狹喜藏

清定

代々同銘
天文 天正頃

種ヶ島住 神崎金之丞

盛近

天正頃

蒲生住人 田代大八

薩摩手國

谿山郡波平系圖

新刀金集卷五

十四

正國

本國大和永延頃薩州采り
波乎ニ住ヌ

行安

正國子
寛治頃

行安

行安子
父ト同銘ナリ

安行

行安子
正和頃

安行

安行子
父同銘ナリ

安宗

永祿頃宗行ヨリ
安宗マテ
系圖不詳

安張

槁口見守入道寿庵

安行

槁口三郎兵衛任大和守
延宝頃

文祿慶長中太守
義弘卿ニ随ヒ朝鮮国ニ
渡海シテ刀劍ヲ造ル

伊兵衛

安行男兆劔ニ

安正

槁口兵右衛門安行二男
元祿頃

安國

槁口三郎兵衛安行三男
享保頃

安元

槁口兵右衛門

安明

安元男槁口伊兵衛号平覚
安永天明頃

安廣

安正二男安常步
槁口清左衛門

安常

始安和步槁口四郎兵衛

安行

始安州又安氏ト步槁口勘之丞
享和頃

安好

槁口勘助

安在

安國二男槁山助

安住

安行二男槁口助右衛門

安周

槁口四郎左衛門

行光

安周男槁口四郎左衛門
宝曆明和頃

元文頃

新編金鑑卷五

十五

行周

始行高步

槁口四郎右衛門

行光

槁口助次郎

安永頃

行宗

天明頃

始行光下步槁口四郎右衛門

行光

槁口岩之丞

文政天保頃

安好

享和文化

安光

槁口勘之丞
天保弘化

安利

槁口勘四郎後助之丞

天保頃

安邑

槁口勘之丞

弘化嘉永

安張

始槁口安次下步助次郎

弘化嘉永

丸田氏系圖

○氏房

濃州關若狹守氏房門人鹿兒府住人

九田備後守藤原ト打入道シテ号道與

天正慶長頃

氏房

丸田惣右衛門

慶長元和頃

正房

九田伊豆守藤原下步

始氏房ト步慶長寬永

氏房

伊豫守氏房ト步

寬文頃

氏房

始氏房門田中莊右衛門

氏貞

日

重包

日 東與左衛門

正房

久兵衛就父氏房伊豆守許以

氏房改

休四郎後休兵衛

正盛

八郎右衛門後氏房改

正次

早左衛門

正之

源八郎後氏房改

正香

宝曆

正好

早之丞
明和頃

正養

万之丞
明和頃

正盈

三九郎
明和頃

正富

寛政頃

正富

九田惣右衛門

正方

始正盈步三五郎
延享頃

正芳

長四郎

正房

休四郎 寛政享和頃

正房

正氏男九田孝兵衛

正次

九田平左衛門

安行

搞口三郎兵衛

正廣

深川太郎左衛門後和泉守金道
門入河内守行廣卜步

正繩

岩本勘右衛門後丹後守吉道門
丹波守則道卜步

善長

是枝善長坊
後大隅任

安貞

中村一平

山城守安貞卜步

新編金鑑卷五

十六

氏房

九田惣右衛門
元和頃

氏房

九田惣右衛門
寛文頃

正房

九田惣右衛門
天和頃

正峰

九田惣右衛門
享保頃早世

正房

九田惣右衛門
安永頃

正房

九田惣右衛門
文化頃

正房

九田彦兵衛
寛延頃

國平

正房門人 奥惣兵衛

正清

宮原清右衛門

元貞

奥孝左衛門

正盛

弓削藤作

正良

日上原十五衛門

正永

元野弥太右衛門

正則

日朝倉甚五兵衛

正房

伊豆守藤原正房卜步

嘉永頃

門人 貞常

嘉永

奥氏系圖

忠清

奥次郎兵衛
寛永尋宝永迄

安忠

奥孝左衛門
延宝頃

元貞

奥孝左衛門
寛保頃

重國

忠清弟北釘工

國平

奥次郎左衛門伯父忠清
造刀值受後九田惣右衛門
正房門人上成元
元禄宝曆頃

門人 國貞

日高仲右衛門

國方 牧瀬四郎兵衛
國富 濱田仲八

善長院 是枝家養子或善長房卜步修験者有
子孫ナシ後伊豆守正房門人卜成九

忠重 奥主左衛門
享保頃

元直 奥次郎兵衛
元文ヨリ安永マテ

元道 奥六郎兵衛
安永
元武 奥正左衛門元直二男
元道養子
元房 奥武高

元平 奥孝左衛門寛政元年ヨリ大和守平朝臣卜打

定安 薩州之人 村尾與市郎

正次 同國 弓削八太郎

武近 同國 三原林蔵

親和 大隅之人 東喜三八

祐平 備前長船住寛政二年任伊勢守祐平卜步
初名祐定通称横山覚治

安吉 薩州之人 川口喜右衛門

武昭

薩州之人 深川作左衛門

安貞

同國 崎金次郎

安光

同國 池田甚太郎

政永

同國 廻源八

政照

同國 廻源次郎

平規

同國 松田藤之進

吉信

同國 瀬戸山源左衛門

元興

奥州會津之人 初名秀國 通稱角大八

繼平

隅州之人 柏原仲左衛門

安盛

薩州之人 山元伊助

季寶

同國 中馬十郎

安利

隅州之人 奥藤次郎

元長

尾州名古屋之人 初名信直 青木喜兵衛

清意

薩州之人 牧助太郎

元武 奥正左衛門 伯父元道 養子
元安 奥次右衛門

元寬 奥六郎 文化頃
元房 元寬弟 奥武右衛門 文化頃

元安 天保頃
元光 弘化嘉永

伊地知氏系圖

○安貞 中村一平清貞二男 山城守安貞卜步 負享元祿頃
安代 玉置小一郎 主馬首藤原朝臣卜步 享保頃依台命御劍造 御紋ヲ被下紐下二步

安生 前田越右衛門

安在 玉置一平中村清房二男 玉置氏養子寶曆頃
安村 玉置一平 天明頃

安則 玉置一之進小一郎 文化頃
安清 玉置平六 天保弘化

○正良 正房門人上原十左衛門 元文ヨリ寬延頃
正良 伊地知氏養子上成 伊地知十左衛門 寬保宝曆頃

正幸 任伯耆守始伊地知平寬 又正良比步 安永ヨリ文化迄
正國 緒方照平太平幸男也 文政頃始正良卜步

正良 伊地知平藏緒方氏養子上成 文化ヨリ嘉永四年マテ平角ト云リ

正幸門人

正房

九田伊豆守正房六代孫父九田惣左衛門早世故二九田惣兵衛幼女ヨリ外門人ト同ク引受後見ス

良一

麻兒嶋ニ住ス十河平五正幸普代後鉄鉋鍛治トナリ

良包

隅州加治木ノ人竹迫莊左衛門吉時庄歩後貞宗ト改名セリ

正保

隅州加治木ノ人池野六郎後正光ト打

良元

薩州阿久根ノ人田中嘉兵衛

良定

隅州種子島ノ人牧之瀨休治

良等

同国種子島ノ人平瀬平兵衛

良道

薩州鹿兒島ノ人中島十次

良房

同所ノ人池田金八嚮細エノ上手ナリ

良尚

同所ノ人上原新右衛門

正峯

同所ノ人弓削藤作正盛ノ孫嚮細ヲ上手

良則

日州諸縣郡都城ノ人福富政右衛門

良助

薩州久見崎ノ人永田金次郎

良景

日州諸縣郡都城ノ人間政右衛門

新編金集卷五

十一

新編金集卷五

十一

良次

松元榮右衛門

良門

隅州加治木陽人赤崎七郎右衛門

良實

薩州鹿兒島人野崎次兵衛

清輝

肥後熊本藩士大槻專助慰作劍

良國

薩州宮城人穎娃太郎右衛門

正乘

武州江戸住人矢竹房次郎

良近

薩州鹿兒島藩士川上源五右衛門慰作劍

良辰

薩州鹿兒島人新穂金左衛門

良氏

隅州鹿屋人鹿兒島住人津崎惣次郎

良永

薩州日置人田代太郎八

正永

全国平佐住元祖正永之子孫元野次長大

良興

全国出水住上原十左衛門

良國

全国宮城住頼娃政右衛門

重喜

肥後久摩人舍之人井上惠吉

國秀 肥後熊本藩田中壽助延壽永

良貞 薩州出水之任 猪之助

正國 肥後同田貫末小山右兵衛

助國 伊豫国人岡本次郎九郎

氏貞 肥後熊本久武井貞吉

兼高 薩州平佐久井口七郎右衛門

正保 隅州加治木住池野鉄之丞六郎正保男

良信 薩州出水住麻生新藏

良峯 今国加世田住仁禮五郎

良宗 隅州種子島住平瀬平右衛門

良綱 薩州出水住須田孫兵衛

良元 今国鹿兒島住平田源四郎

根元氏系圖

○國代

金左衛門

非銀治

四郎兵衛

非銀治

吉兵衛

文政四年奥次郎左衛門門人卜成之家相續
嘉永頃

玉置氏

安則

安清

玉置平六
天保頃

弓削氏系圖

正次

正峯

正勝

弓削庄八郎

正勝

弓削平八郎後、
八郎二代目正勝步

正勝

初別府七郎
後八佐藤字為
三代目正勝步

正勝 平八郎正勝步
正休 平藏

草安光

草安庄步
延元頃谷山草野住

草家

安家庄步
正和頃

安善

安善入道庄步
貞和頃

重吉

大山筑後入道
天心頃

行仁法師

保元頃波平上手

兼孝

月山作匠

永祿順

對馬國

藤原清俊

對州住

新刀銘集録卷之五

畢

新刀銘集録卷之六 中心之部

五幾内

正三位有功遠之

庚子仲春

正三位有功遠之

月棟角

庚子冬

千種正三位有功卿ハ造リ給フ御劍太刀姿細ク反高ク地鉄細カニ直刃多シ平ニ御哥アリ やまきたちちさや下を休免くつりしをのんまゆくとくをうりたり

雷除 ○天政二年十二月日

○景鑲守伊賀守藤原金道

刀棟角

嘉永五年○二月日日本鍛冶宗匠

○言伊賀守藤原金道

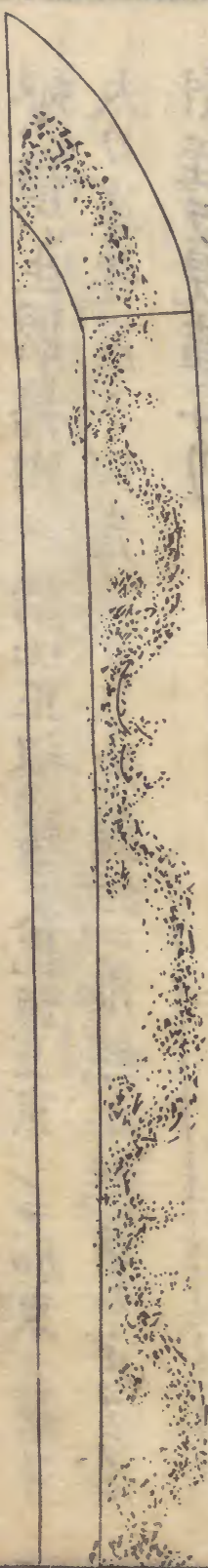
祖十代ノ孫金道ハ劍ノ鍛地鉄細ニ直刃多シ鈍句ト深ク至テ見事ナリ後藤光純門人ト成テ細物上手銘ハ守下改刀釘ノ銘ハ伊賀守金道ト打

○敬名廣

△子角

敬名廣

又化五及八九月日



繁廣八生國播州手柄山正繁弟文化頃上京シテ加東主水号
太刀姿幅廣ク切先延タリ地鉄細ニ流鈍小鈍多シドヲラン
乳至テ見事ナリ

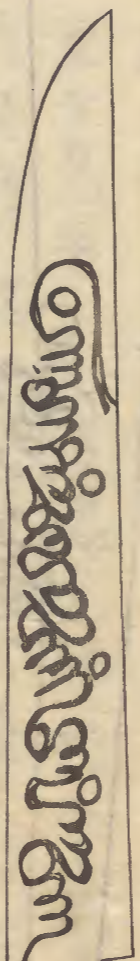
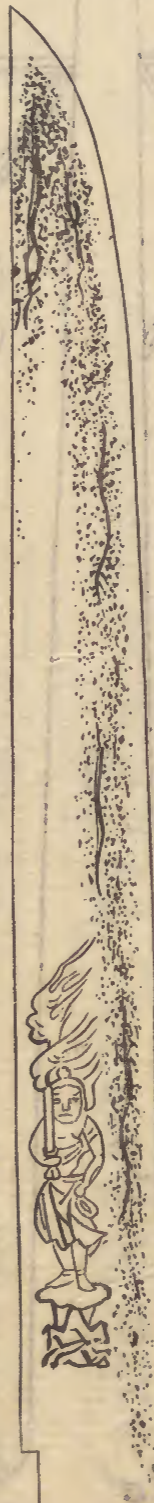
鉏ノ下ニ三月

極位ナリ有



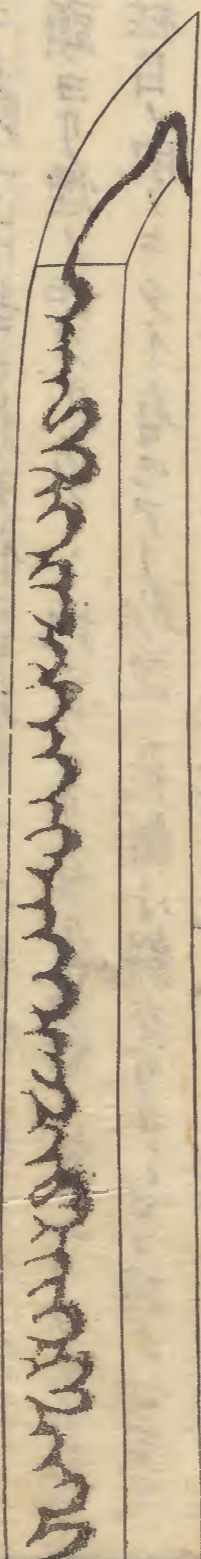
○ 朝尊

○ 嘉永四年八月日



表ニ朝尊少

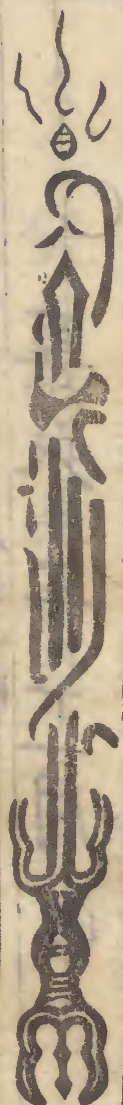
○ ちせうらんつゝ乾



朝尊造



朝尊



○ 嘉永二年十一月内

朝尊ハ生國土州文政中上洛シテ南海太郎ト号ス亦權守氏ト号ス
アリ太刀形象鑄ヲセマク高ク造ル反高シ文政天保頃地鉄細ニ
キタイ丁子乱ヲ焼天保ノ中頃ヨリ丁子重櫻ノ如ク二百ト深シ丁子ノ
頭ヨリ煙ノ如クホウクト地エウツリ登ル雲影ノ如クウツリモ有板目
板目ノ肌ノキタイ有モアリ砂流ニ荒銳小銳交リテ白ヒ深ク切先火
炎火ノモユルガ如クナルモアリ地銳梨肌ノ心アリ文政天保ノ頃希ニ
藤原ト号ス有ハ藤氏ニ交リテオタル有アリ雖然藤氏ニアラス系ハ
尊良親王十七代ノ孫ナリ亦鉏ノ下ニ三日月ノ極位ト号スアリ

尾寄長門守嫡子天龍子藤原正隆

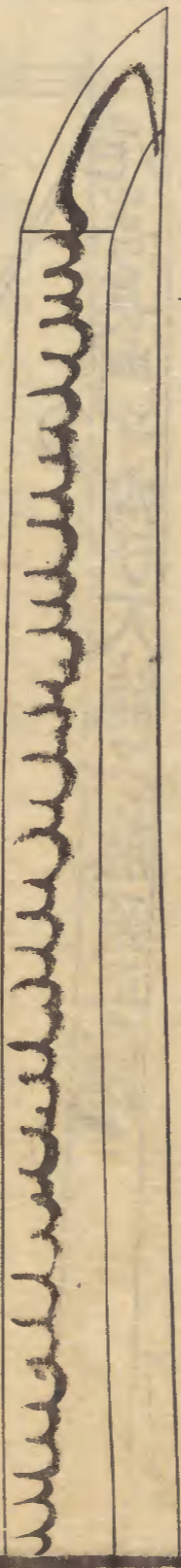
正隆ハ天保ノ頃ヨリ京師ニ住シ長門介トモホ太刀ノ姿
右備前ノ風有テキタイ細ニ丁子乱レ多シウツリ有テ
白ヒ深シ又銳出来物ニハ相州物ニ似タリ板目ノモク肌
多シ銳白ヒ相交リテ上手ナリ

三木勝之進繁武

繁武ハ三木勝之進ト号ス生國播州天明中若州ニ任セリ
後京師任ス太刀姿助廣ノ風有テ地鉄ノキタイ細ニ大
乱焼鈍句ヒ深シ見事ナリ

平安駒井法眼慶任作

ム子小肉



慶任ハ平安東寺ノ寺官ナリ法橋ヨリ法眼ニ任セレ駒井
安藝ト云太刀ノ象古備前ノ風アリ鈍子位高ク其氣品ノ
程モ見エ刃文多ク丁子乱ニ足深クウツリモ有リ刃サカイ
ノ鈍細ニ有リ天保ノ頃ハ地鉄細ニキタイ弘化嘉永ノ頃ハ
地鉄梨肌ノ心有リ句ヒ深シ見事ナリ

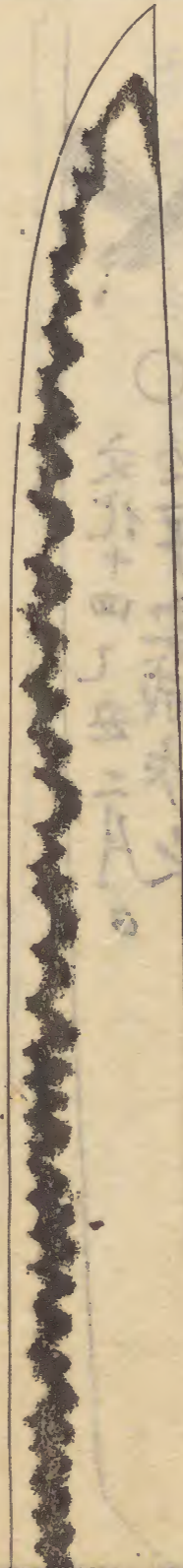
○ 文化十四し丑二月
於平安城作之

慶福王府臣春田三正丸源輝長

○ 行宗

○ 嘉永五年二月

ム子小肉



行宗ハ生國土州嘉永始ヨリ上京シテ刀劍銀ヲ修行ス
地鉄細ニシテ丁子乱レヲ焼荒鋭小鋭アリ

○ 周防 高橋基之進源幸重鍛

嘉永申寅二月余在京師西廨屋文翼宮齊
鍛造此ハ盖君備亡日熾賊之用云

君示

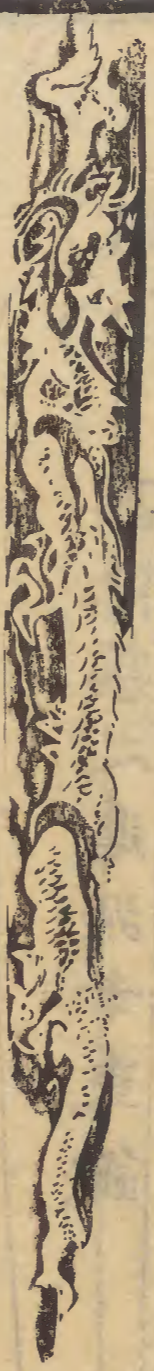
右ノ切先



行重ハ高橋基之進ト号ス生國周防ナリ播磨丹波撰津ニ
劍ヲ造嘉永中上京ス太刀姿幅廣ク切先迄タリキタイ極目
柱目肌有テ砂流ノ心有リ鋭句ヒ深ク見事ナリ

洛陽一条堀川住人
○南海太郎朝尊

小肉及長一尺
九寸表不動有
裏三龍アリ

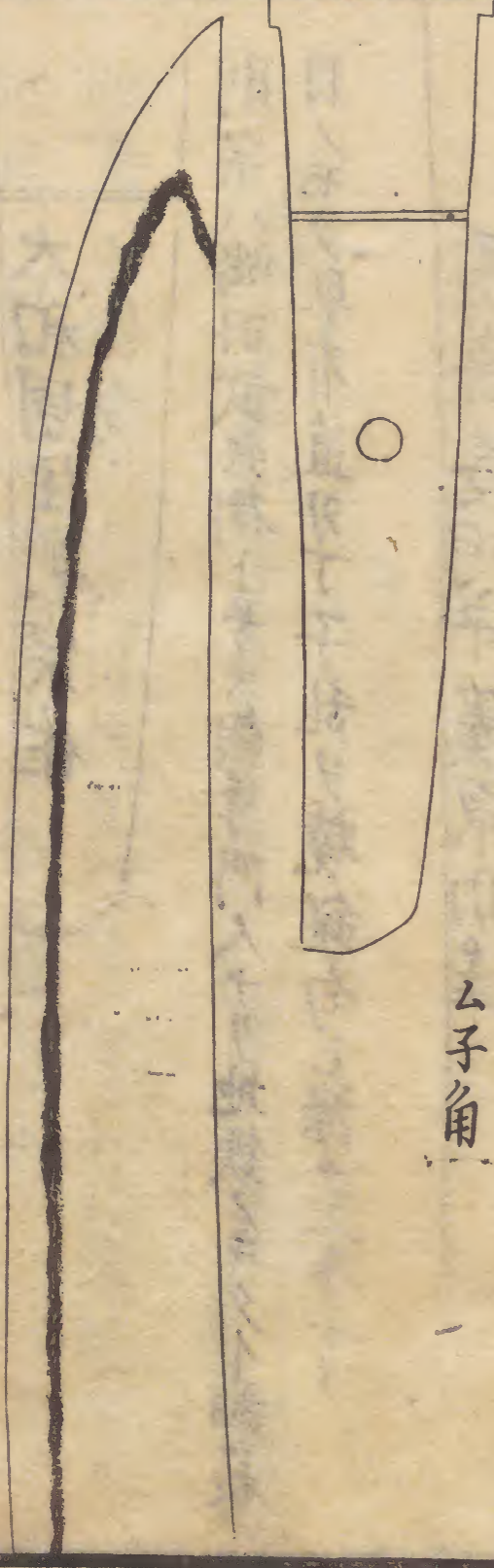


裏龍

三子小の鹿原一産水榭子門則

嘉永五年十二月日

小子角



大和國住則宗作

則宗ハ嶋田武兵衛ト号ス朝尊門人ナリ地鉄ノキタイ細ニ板
目ノ毛ク肌有直刃丁子乱ヲ焼銚匂ヒ深ク上手ナリ

尾崎長門守藤原助隆

ム子丸

吾木鴈之進元三

文化十五年二月

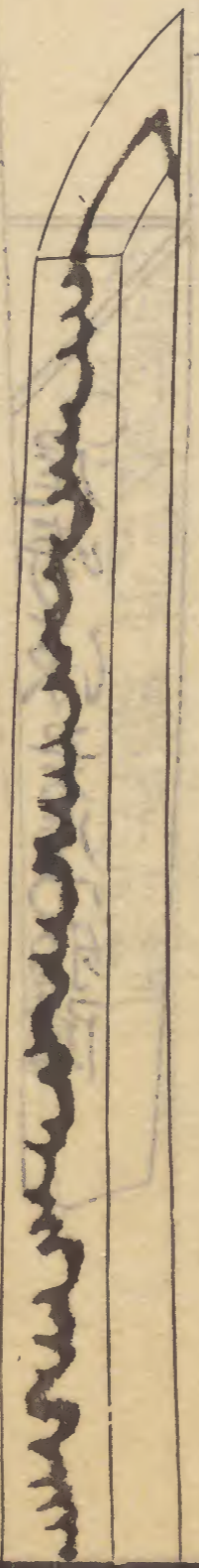
尾崎源若唐の助隆

ム子小肉

助隆ハ生國播州大阪出後長門守ニ任ス大乱焼銚匂ヒ
助廣ニ似タリ地鉄シマリテ勢ヒ有上手ナリ

尾寄長門守嬭子天龍子藤原正隆西

ム子小肉



正隆ハ天龍子ト号ス天保中上京シテ嘉永ノ頃ハ浪花ニ在リ
京大阪兩任トナリ此劍古備前ノ風有地鐵細ニテ子乱ヲ燒
ウツテモ有地蒔モ有地ニウルヲヒ有テ刃色白シ勝レタハ
出來物ニテ見事ナリ

高木照之進元長

ム子九

了のの八月日

鷹馬記

鷹馬ハ黒田左兵衛ト号ス浪花住地鐵細ニ大乱燒銃上手也
二代目源兵衛ト号ス極目鍛ニ流銃小銃旬ヒ深シ見事ナリ

奥州白川家臣手柄山正敏系

嘉永三戊歲正月日

作陽藩士多田三利形同人

小肉

米澤臣加藤長運米網俊
於浪花

此作ハ作州正利米澤網俊兩人大阪ニ出刀劍造シ時寺嶋大人ノ
需ニ應シ兩作造タリ彫物ハ正利ト見エタリ地鉄ノキタイ兩人キタ
イテ合タノト見エタリ裏表ニ鉄違有丁子乱焼土取兩人ノ違有哉
乱刃モ裏表ノ違アリ至テ見事ナリ

天保四壬辰年秋吉日守劔

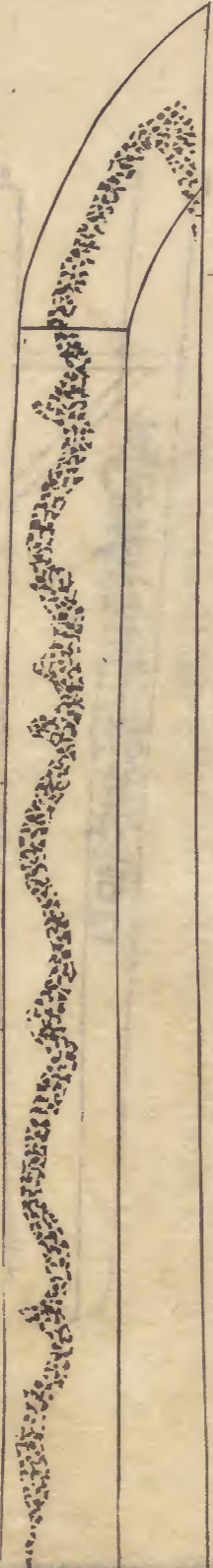


天保三壬辰年秋吉日 守劔

伯父五郎兵衛重助鋳行年 牛女

以園本女備傳

畠山大和介源朝臣正光



正光ハ任大和介太刀ノ姿幅廣クキタイ細大乱刃焼鈍句ヒ
深シ助廣ノ風有テ上手ナリ

白山秀乃二郎源正清

嘉承元年初其吉日

么子角

文政三年三月吉日

么子九

青木照之進元長

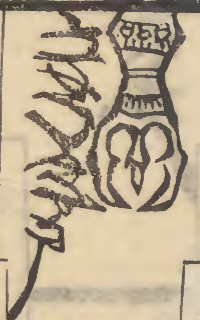
双棟角

月山貞吉作

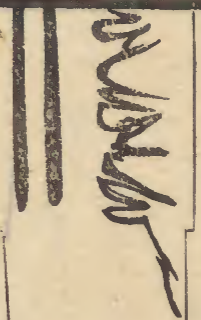
弘化三十月日

水心子正秀門人
於浪花月山彌八良貞吉

浪花金宝城邊
月山貞吉五歳造



於浪花金雲邊
○月山貞王壽造



山陰道
○月山貞王壽造

貞吉ハ生國出羽月山ノ子孫ニシテ月山弥八郎ト云大阪ニ
来任ス太刀姿備前物ニ似タリ地鉄ノ鍛細ニ丁子乱ヲ燒
直刃モ有上手ナリ子貞一モ父ニ似タリ彫物上手ニテキタイ
細ニ丁子乱直刃多シ至テ見事ナリ

山陰道

天保十二年十二月日

丹波篠山住
新太郎延壽宗義

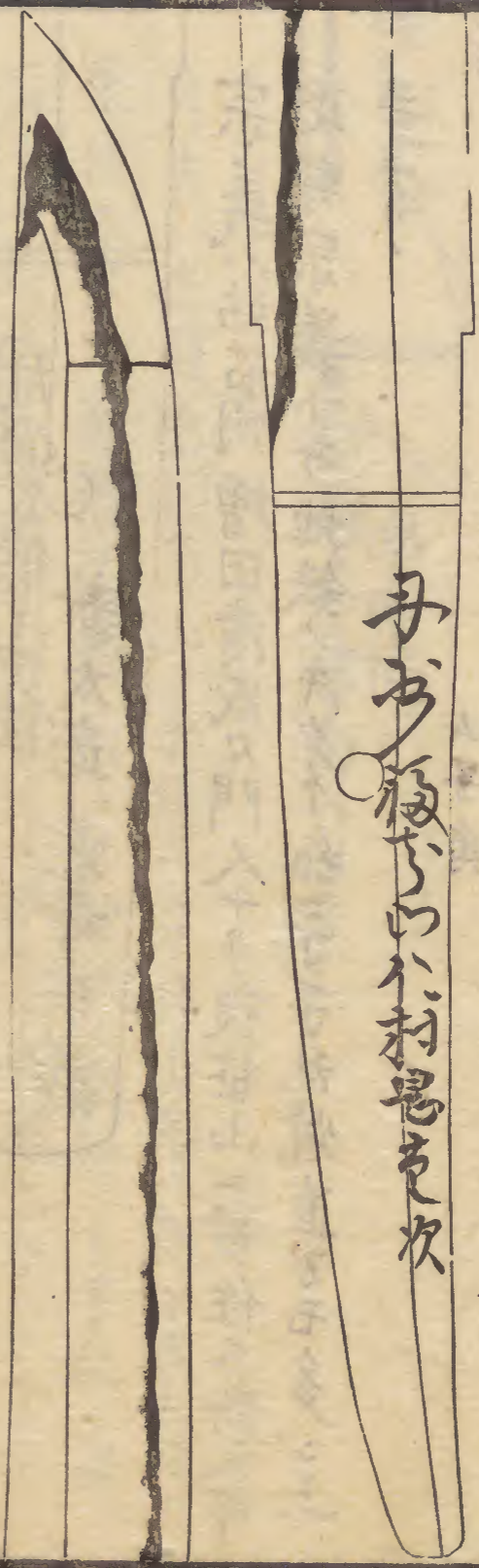
宗義ハ姑石州増田清成カ門人ナリ後笹山ニ移任ス新太郎
延壽宗義トキ地鉄ノキタイ細ニ丁子乱燒直刃モ多シ上
手ナリ

ム子角

丹波篠山住
新太郎延壽宗義

嘉永六年二月日

子方後方の小村見を次

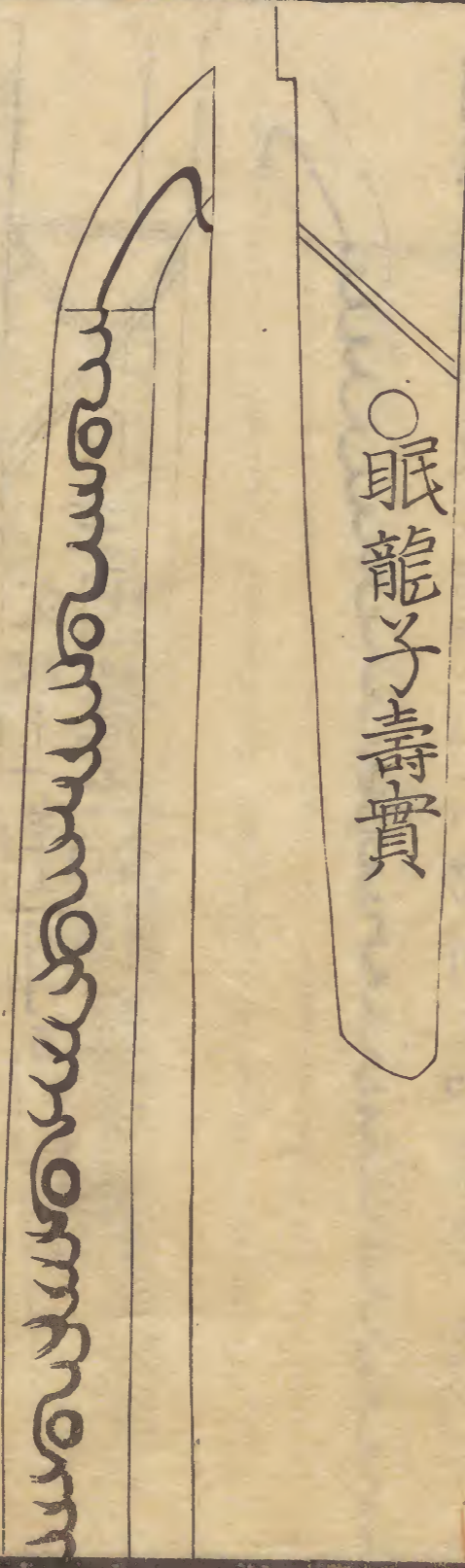


重次ハ太刀ノ姿幅廣ク重薄ニ造リ地鉄ノキタイ細ニ直ニ直刃多シ亦ヒタツラ大乱小乱モ焼ウルヲイアリテ見事ナリ

文政三年二月日

○眠龍子壽實

ム子小肉



眠龍子壽實ハ太刀姿細目ニ少シ鎬高ク造リ地鉄細ニキタイ丁子乱焼谷間々々玉ヲ焼直刃多シ菊水步別浪等有刃色白クウルヲイ有テ上手ナリ

新編 銘集録 卷六

○因藩士植村元一

主 文政十一年二月日
因藩士加須屋武義

因藩士植村長右衛門元一ハ鎗術之師家ナリ武門ノ
暇ヲ以テ刀劍ヲ造リ地鉄ノキタイ細ニ丁子乱ヲ焼匂
ヒ深シ形象位有テ上手ナリ

○壽幸

嘉永二年八月日

壽幸ハ濱部見龍子ト号ス太刀次父ニ似タリ地鉄ノキ
タイ細ニ丁子乱焼父ヨリハ又丁子心替リテ古刀ノ如シ
地ニ毛細ナル肌アリ位高ク刃色白シ上手ナリ

新編 銘集録 卷六

廿四

嘉永三戌八月日

九公子

因列安陪則平作

因列安陪則平

嘉永三戌八月日

則平八安部 若三郎ト号ス太刀姿備前ニ似タリ地鉄ノキタ
イ細ニ丁子乱大フサニ焼ウツリアリテ匂ヒ深シ刃色白ク
ウルチイ有テ見事ナリ

石見国住長谷川道作藤原清成

文化十三年^丙子二月日

清成長谷川同作^引手柄山正繁門人ニテ地鉄キタイ
細小銳向ヒ深シ土手ナリ

東播士祐國

文政十三年二月日

祐國ハ備前祐永カ門人ナリ太刀姿備前ノ風アリ地鉄ノ
キタイ細ニ丁子乱ヲ焼直刃モアリ向ヒ深シ見事ナリ

天保三辰八月吉日

赤穂住則之

則之ハ生國備前吉岡佐々木三兵衛ト号ス因州頼之カ
門人ナリ地鉄細ニキタイ丁子乱ヲ焼直刃モアリ向ヒ深
シ見事ナリ

嘉永二巳酉歲仲秋

作陽幕下士多田正利
於浪花造之

正利ハ多田四郎左衛門ト号ス太刀次女古倫前ノ風アリ
下子乱ヲ焼ウツリモ有匂ヒ深シ地鉄ノキタイ細ニ佐有
テ又鈍物ヲキタイ地鉄アラメニ造リ荒鈍小鈍交リテ
見事ナリ



一友成。五十二代孫
備前長叙士

横山加加身々藤原祐永

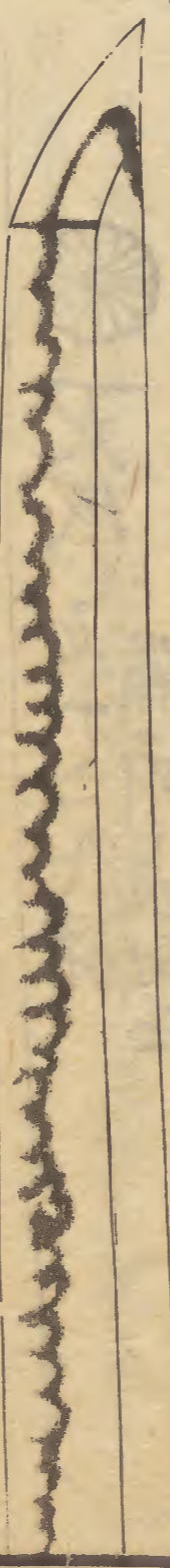
横山加加身々藤原祐永

ム子小肉

祐永ハ加賀介ニ任ス祐平カニ男ナリ兄祐盛ハ横山後七兵衛
祐定養子ニ成本家ヲ継故ニ祐永相續ス太刀姿右備前ニ
似タリ地鉄ノキタイ細丁子乱ヲ焼匂ヒ深シ刃色底青クス
三テ上白シ地刃トモニ玉ノ如クナルモアリ梨肌ノキタイモアリ長
船中興ノ上手ナリ

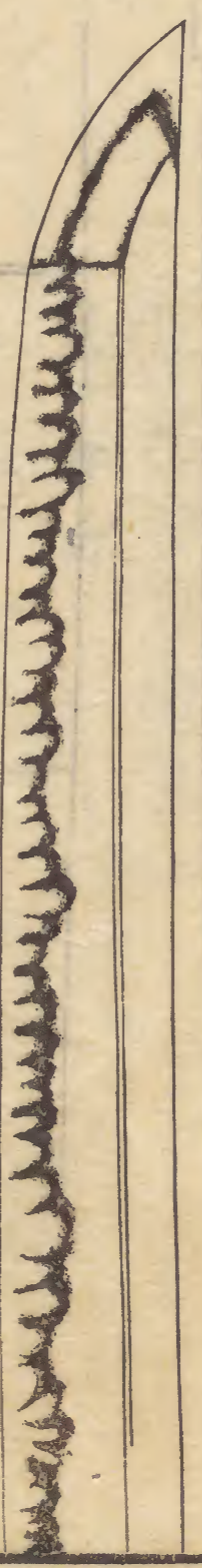
ム子角

横山伊勢守祐平造之



備前國長祿任横山祐包作
君〇一カ、歳

ム子小肉



備前國長祿任横山祐包作

嘉永四年二月日

新刀銘集卷六

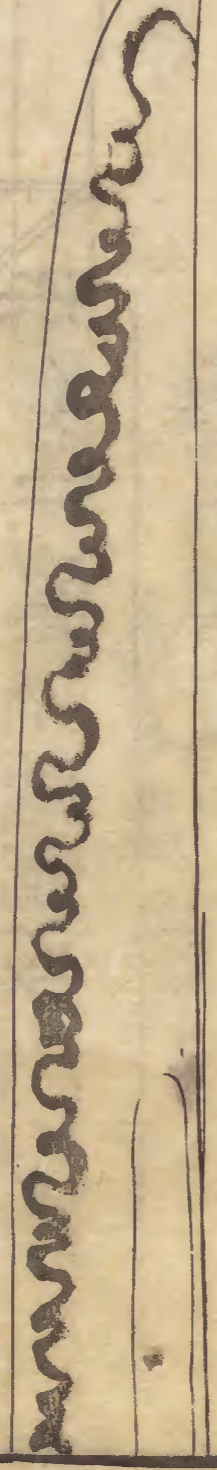
祐包ハ横山俊吉ト号ス祐盛養子ナリ太刀姿右備前ノ風有キタイ細ニ丁子乱ヲ焼重花ノ心アリ刃色底青クスミテ上ウキヤカニ白シ地刃トモニサラリトシタルキタイニテ見事ナリ

備前長祿住藤原直作

弘化四年二月日

備中出山臣

前田鉄次菅原吉貴
弘化甲午



森光越前大掾廣隆作

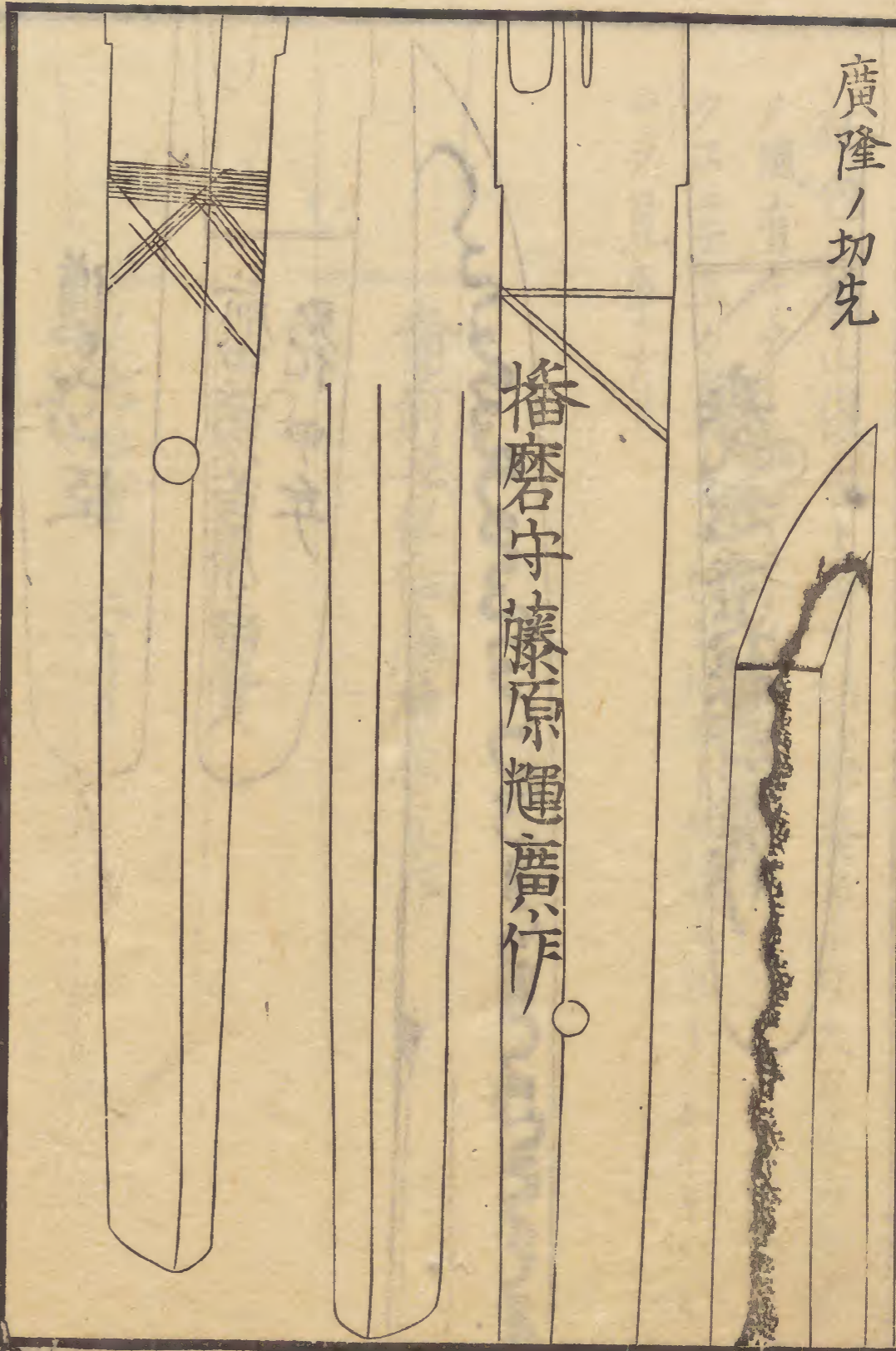
新刀銘集卷六

十九

廣隆ノ切先

新ノ名集録卷六

播磨守藤原輝廣作。



執刃任木林本富之進廣隆作

トム子小肉

裏 嘉永三年二月日

執刃廣隆作
森本廣隆作

廣隆ハ森元越前大掾ト号ス大乱刃鈍勾ヒ深シ上手ナリ
二代目森元富之進ト号ス今時ノ人ニテ太刀姿父ニ似タリ
地鉄細ニ直刃モアリ乱焼モアリ勾ヒ深シ見事ナリ

新ノ名集録卷六

七

冬廣

錦龍子國佐無銘中

天保十六年二月日

公子小肉

藝州住出雲大掾正光

○長洲住正俊作

○正俊

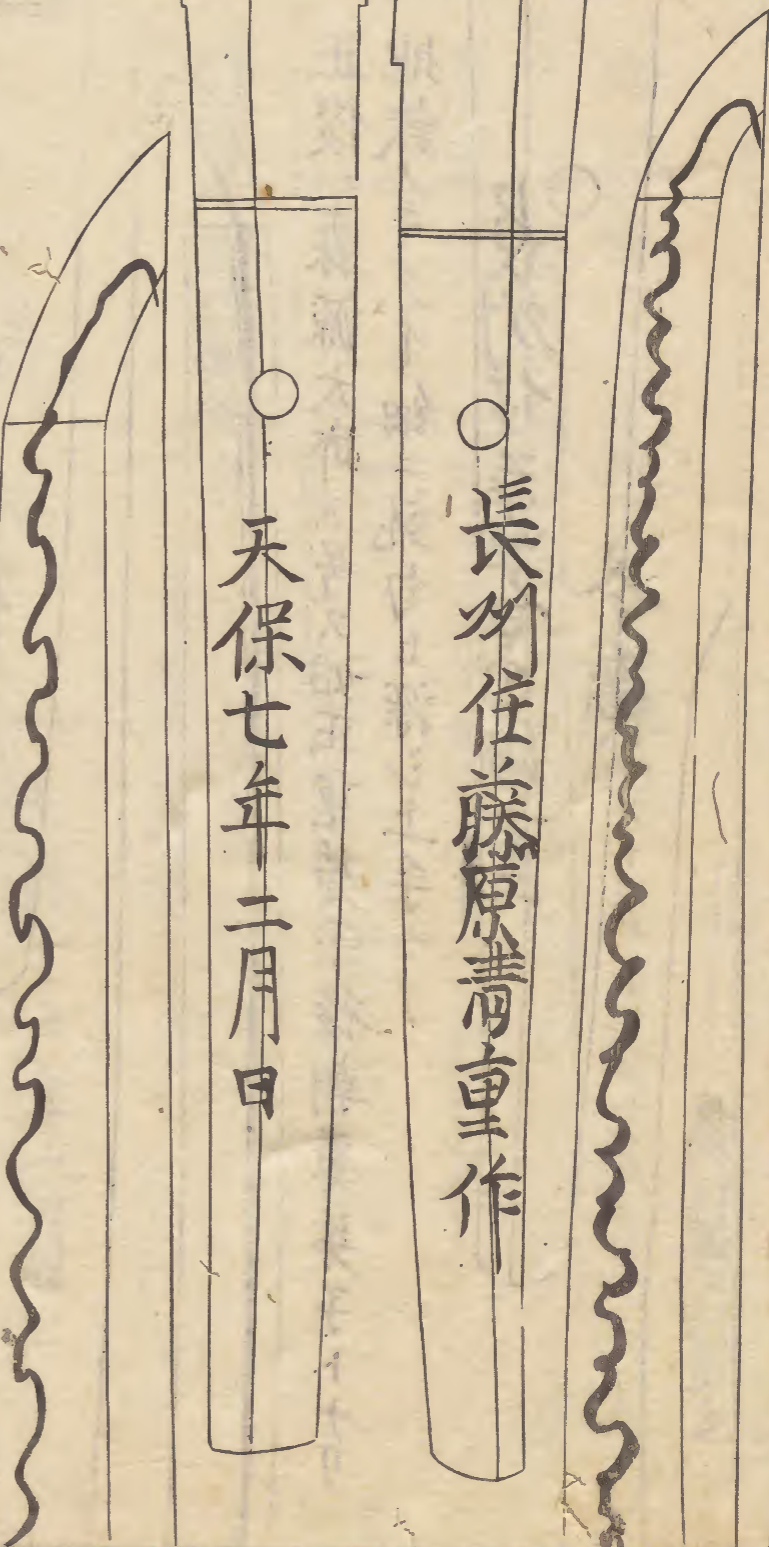
正俊ハ森源太郎ト号ス始正重弟子後朝尊弟子トナリ
地鉄ノキタイ細ニ鋭勾ト深シ上手ナリ

○長洲住正俊作

長洲住源正俊造之

○長州住藤原清重作

天保七年二月日



清重六地鉄細ニキタイ乱焼関ニ似タリ刃色青シカ子堅ク
新刀銘集録卷之六終

